

こんなお悩みありませんか??



膝が痛くて外出が億劫に・・・

日常生活に不便を感じる

痛くて歩けない

膝や肩の痛みが長引いている

散歩や趣味のスポーツができなくなった



将来、歩けなくなったらどうしよう・・・

その痛みの原因にアプローチ

整形外科の医師による新しい治療法

PDF-FD療法

※PDF-FDとは、Plasma Derived Factor -Freezedryの略称です。



PDF-FD療法とは

Plasma Derived Factor-Freeze dry(凍結乾燥血漿由来因子)の略称です。

具体的には、患者様ご自身の血液に含まれる血漿から成長因子を抽出し、特殊な加工を施し濃度を高めることで、より多くの成長因子の作用が期待でき、その後、当該成長因子を含んだ注射を局所(患部に)注入する治療法です。

関節症などの治療法には、ヒアルロン酸注入や人工股関節手術などがありましたが、これらの治療法では望むような効果が得られなかった方、手術を受けるのに抵抗がある方、将来の痛みを予防したい方には、治療方法の選択肢が広がりました。

成長因子3つの効果

成長因子には、主に3つの効果があるとされています。

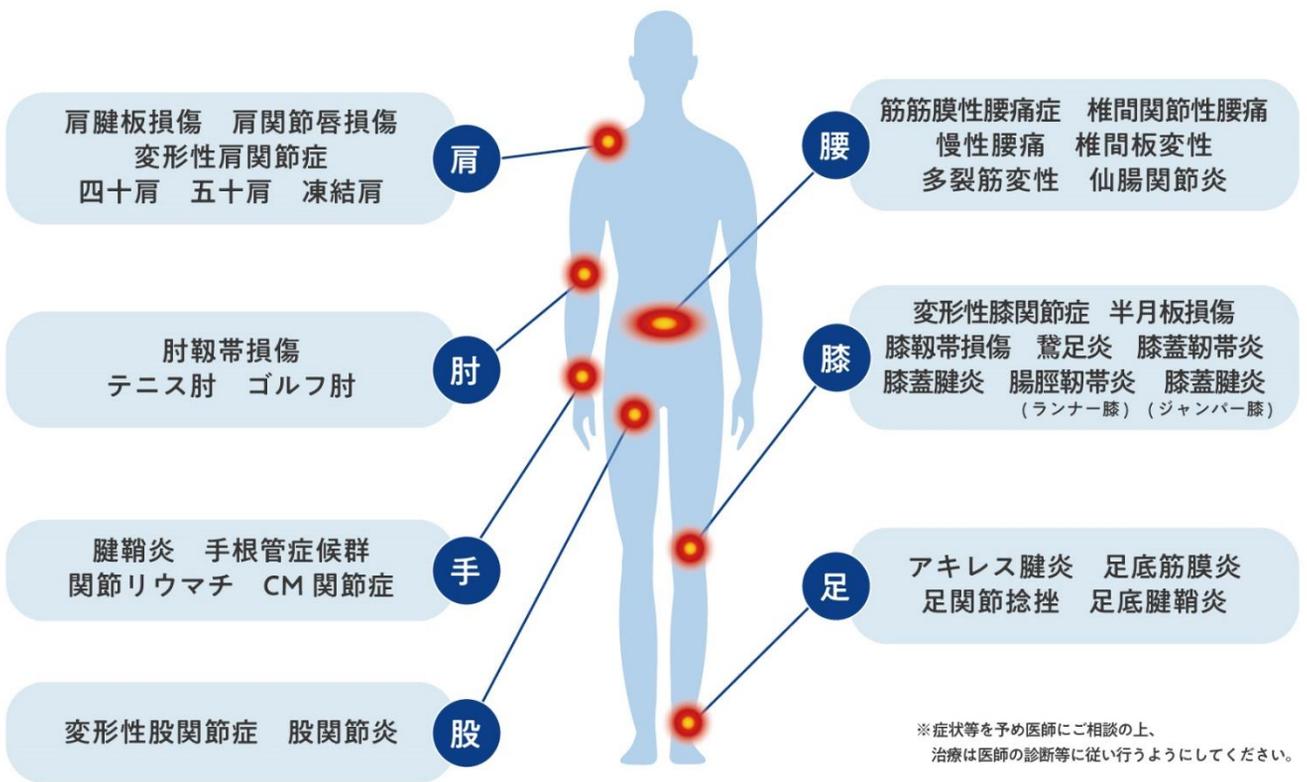


こんな方におすすめ

- ・ 関節、筋、腱が痛くて動くのがつらい
- ・ 痛み止めやグルコサミンの効果を感じられない
- ・ ヒアルロン酸注射が効きにくくなった

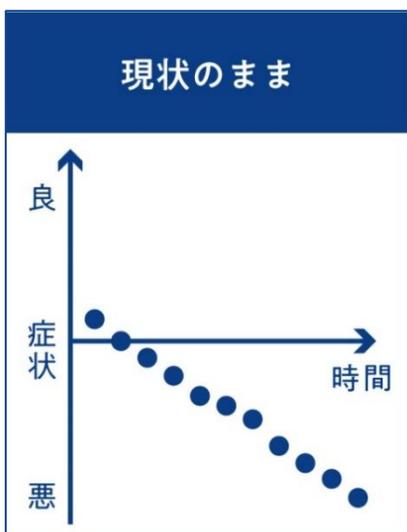


PDF-FD療法の報告例がある疾患

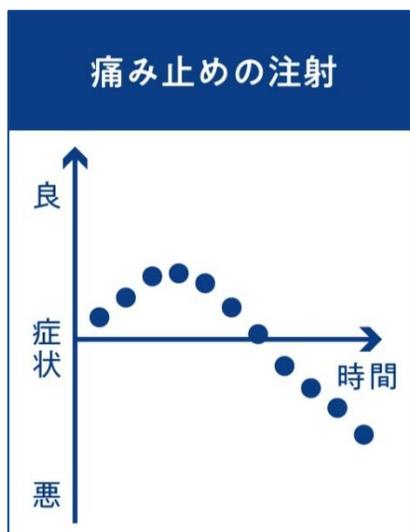


● 変形性関節症の治療例

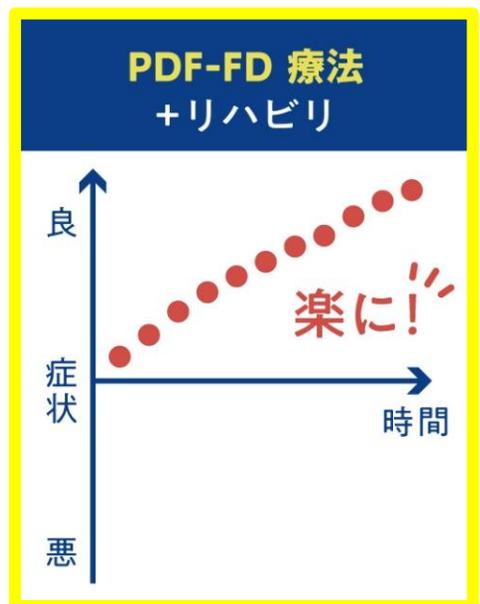
※一例であって効果を保証するものではありません。



一般的に徐々に悪くなっていく



一般的にはいいが徐々に悪くなる



リハビリとの併用により、
症状の緩和が期待される
※効果には個人差があります

PDF-FDの特徴

1. 無添加製法のオーダーメイド治療

PDF-FD療法は、療法は、自分の血液を活用した世界に一つだけのオーダーメイド注射です。特殊な加工を施すことで細胞が含まれておらず、血液感染症や副作用などのリスクが少ない患者様に優しい治療法です。

※血液感染症や副作用が起こる可能性があるため、治療前に医師と十分にご相談ください。
※赤み、痛み等の注射部位反応が起こることがあります。

2. 効果の持続期間が長い

PDF-FD 療法の効果は、持続期間は約1年～1年半と言われていますが、患者様の状態により異なる場合があります、持続期間については個人差があります。

従来の治療法であるヒアルロン酸を使った保存治療では持続時間が約1週間～2週間であることを考えると、持続期間の長さが伺えます。

3. お好きなタイミングで治療可能

採血後、約2～3週間後から治療可能です。

血液加工後は最大6か月間保存可能なため、医師とご相談の上、治療のタイミングが自由に選べます。

4. 入院不要（日帰りOK!）

採血と注射で完結する治療法の為、原則、入院は不要です。
日帰りOKなので、患者様の時間を大切にします。

※医師の判断によっては追加の治療が必要になる場合がございます。

治療の流れ

1 来院・受付

2 医師診察・検査

医師による診察にて、患部の状態や、既往歴・治療歴等のお伺いした上で、PDF-FD療法の適性を判断します。

3 採血

患者様の疾患・施術内容に応じて加工に必要な血液を採血します。

4 血液加工

採血後、当院と提携している加工施設にて約2～3週間の期間で、血液を加工します。

5 治療（注射）

医師が患部内に注射します。（※5～10分程度）治療後は入院の必要はなく、そのままお帰りいただけます。
より良い効果を得るために、リハビリテーションも非常に重要です。

治療費について

合計

一部位 161,700円(税込)

PDF-FD療法は保険適用外の治療方法です。

※注意事項※

※血液検査を行い、感染症検査で陽性反応が出た方は治療を受けることが出来ません。
この場合血液検査料（22,000円税込）のみご負担いただき、残りは返金いたします。

※患者様のご都合で来院なさらなかった場合の返金は出来かねますので、ご了承ください。

※医療費控除の対象となる可能性がございますので、領収書は保管をお願いいたします。

※PDF-FD療法は株式会社Waqooの提供する商標です。